

122 アカモズ

(スズメ目)

兵庫県ランク: C

Lanius cristatus

繁殖個体群:Ex 越冬個体群:無 通過個体群:C

◎国内希少野生動植物種

環境省ランク: EN

種の概要

シベリア中部からモンゴル、中国東・北東部、朝鮮半島、サハリン、日本北部などで繁殖し、繁殖後は中国南部からアジア南部などに渡り、越冬する。日本には春に渡来し、北海道、本州北・中部で繁殖する。春秋の渡りの時期には本州南西部、四国、九州などを通過する。平地から山地の明るい林や林縁、疎林に生息し、樹上に営巣する。昆虫類やカエル類、小鳥類、ネズミ類などの小動物を捕食する。

国内分布

北海道、利尻島、本州北・中部、飛島、粟島、佐渡、舩倉島、本州南西部、見島、四国、九州、対馬、壱岐、男女群島、沖縄島、八重山諸島



写真提供：山本恵里子 (性別：オス)

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

※亜種シマアカモズ

神戸市、姫路市、★明石市、西宮市、伊丹市、豊岡市、宝塚市、丹波篠山市、養父市、丹波市、★淡路市、宍粟市、稲美町、香美町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ねぐ 特殊 ら休 息環 境・	局 地的 繁殖	希 少
○	○	○						○	○

県内における生息状況およびその他特記事項

BランクからCランクへ変更。

県内では主に4-9月に生息する。1970年代までは比較的記録があるが、その後減少した。2000年以降では2003年3月姫路市、2010年5月神戸市、同伊丹市の3例に過ぎない。また、公にされている繁殖記録は1970年6月豊岡市円山川沿いの林での1例だけで、その後、繁殖は確認されていないため、繁殖個体群のランクはBからExに変更し、種のランクは通過個体群ランクのCランクとした。

保護上の留意点

渡り時期に通過コースとなる地域では、本種の主要な餌となるカエルやバッタ、ネズミ類などの小動物が普通に生息する農環境の保全が重要。